

平成30年度
埼玉県多面的機能支援推進会議
優良事例表彰 活動組織の概要

- 1 野孫環境保全会（さいたま市）・・・・・・・・・・ 1
- 2 高倉ふるさとづくりの会（鶴ヶ島市）・・・・・・・・ 3
- 3 上用水地域資源保全会（東松山市）・・・・・・・・ 5
- 4 中蒔田地域の環境を守る会（秩父市）・・・・・・・・ 7
- 5 阿久原環境保全協議会（神川町）・・・・・・・・ 9
- 6 妻沼小島地区農地・水・環境保全会（熊谷市）・・ 11
- 7 鴻荃資源保全ネットワーク（加須市）・・・・・・・・ 13
- 8 上新堀農地管理組合（久喜市）・・・・・・・・ 15

地域のできれいな農地

(組織名) 野孫環境保全会 (市町村) さいたま市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
20.94ha	1.03ha	8.3km	— km	— km	— 箇所	— km

2 活動組織の構成員

- 農業者 28人
- 非農業者 約50人(自治会)
- 主な構成団体 野孫自治会

3 地域の様子と取組内容

野孫環境保全会の活動地域は、さいたま市東部(岩槻区)に位置し元荒川の水源を利用した水田地帯となります。

野孫地区においても、高齢化の影響やそれに伴う後継者不足が予想されるため、平成19年度に農地・水・環境保全向上対策事業を導入しました。

農地の適正な維持管理を図るため、水路の草刈りや泥上げ、必要に応じて農用地の畦畔の補修等を実施しています。

また、地元自治会である野孫自治会と連携し、地域内のゴミ清掃や植栽活動も行っています。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
農用地・水路の点検	活動計画の策定 地域の植栽活動を通じた農村 環境保全活動	水路の草刈り・泥上げ 農用地法面の草刈り 地域の植栽活動・ゴミ清掃



水路脇の草刈り



水路の泥上げ



地域の植栽活動



地域のゴミ清掃

5 取組の効果及び今後の展望等

高齢化が進む野孫地区においても、農業用水路や農用地の維持管理については、課題となっているところですが、平成19年度より多面的機能支払交付金の前身となる農地・水・環境保全向上対策事業の活動に取り組み継続することで、地域で農業を支えていくという意識が形成されております。また、資源向上支払 農村環境保全活動の一環として取り組んでいる景観形成・生活環境保全の活動については、地域のゴミ清掃や植栽活動に取り組んでおり、その中でも、地域の植栽活動については野孫自治会の子供たちも参加しており、地域コミュニティの形成にも役立っています。

現在、高齢化や相続に伴い、耕作を続けていくことが難しい農地が発生しつつありますが、活動組織の構成員である農業者が連携しながら遊休農地の発生を抑制し、農地の管理を続けております。今後は、認定農業者を中心とした担い手に農地の利用集積することなどを視野に入れ、活動していきたいと考えております。

農業を育み、農地を守るふるさとづくり

(組織名) 高倉ふるさとづくりの会 (市町村) 鶴ヶ島市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
— ha	13.85ha	0.6km	— km	— km	— 箇所	2.0km

2 活動組織の構成員

- 農業者 37人
- 非農業者 9人
- 主な構成団体 高倉上自治会、高倉下自治会

3 地域の様子と取組内容

高倉地区は、鶴ヶ島市の南西部に位置し、池尻池、飯盛川などの水辺、農地、屋敷林などの豊かな自然に恵まれた農村地域です。

農業者の高齢化、担い手の不足により、水路や農道の管理が手薄になってきたため、平成19年度に農地・水・環境保全向上対策事業を導入しました。

地区内の農業用施設の保全と維持管理を図るため、水路、農道法面の草刈り、水路の泥さらい、施設の点検を実施しています。

また、地区内の畑や道水路に菜の花やあやめ、コスモスを植栽したり、春には、菜の花畑や飯盛川沿いにこいのぼりを設置するなど、農村風景の保全活動も行っています。

地区の中央を流れる飯盛川では、地元の子供たちと魚類、昆虫等の生息調査を行っています。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
農用地・水路・農道の点検	活動計画の策定 農村環境保全活動	水路の草刈り、泥さらい 農道のり面の草刈り 農道、水路等の維持補修 子供を対象とした昆虫・魚類の生息調査



水路の草刈り（ボランティアの参加）



水路のり面草刈り



菜の花の種まき（保育園児参加）



飯盛川生き物調査

5 取組の効果及び今後の展望等

本事業をきっかけとして始めた水路、農道の草刈り、ゴミ拾いなどに非農業者、若者の参加が増え、地域で農地を守っていく意識が高まっています。

数年前から、本活動に共感した企業・大学・NPO法人などのボランティアとも共同で実施しています。

地域の住民が主体的に取り組み、農村環境を守り育てる活動が継続的・効果的に実施されるよう、ボランティアの参加を呼びかけ、農村環境保全活動に対する意識の共有を図り、活動区域の拡大、地域の活性化に繋げていきたいと考えています。

農業者直営での水路更新工事の実施

(組織名) 上用水地域資源保全会 (市町村) 東松山市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
84.89ha	7.54ha	10.9km	km	km	箇所	12km

2 活動組織の構成員

- 農業者 236人
- 主な構成団体 農家組合、土地改良区

3 地域の様子と取組内容

本地域は、東松山市にあり、水源である一級河川都幾川左岸沿いに広がる優良な水田地帯です。昭和33年にほ場整備が実施されましたが、経年による施設の老朽化が進むほか、水路の大半が土水路であり、農業者の高齢化や後継者不足などの問題もあって、水路の泥上げなどの維持管理が難しくなっているのが現状です。

そのため、平成19年度より農地・水・環境保全向上対策に取り組みましたが、第1期にて活動を一度終了しその後、平成26年度に多面的機能支援事業の採択を受け、活動を再開し現在に至ります。

取組内容としては、農地維持や長寿命化対策により農地や水路周辺の草刈り、水路の補修や更新、泥上げなどを定期的に行っています。

特に、水路の更新については、土水路をコンクリート水路に更新する土木作業を農業者のみで実施しており、各農家が所有する重機や機材を活用し、力を合わせて行い、現在までに約400mの水路を更新しています。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断	年度計画の策定	水路の草刈り、泥上げ、 農道補修、水路の補修、 更新



草刈り作業



水路更新作業



役員会



完成水路

5 取組の効果及び今後の展望等

水路の更新については、担い手の所有する重機や機材を活用し、直営作業で工事を行うことで、維持管理の軽減や耕作条件改善のほか、農業者の農地維持への意識の向上にも繋がっています。

地区内の営農としては、4名の認定農業者を含む数名の担い手農家があり、担い手農家への農地集積が徐々に進んでいる状況です。

今後も引き続き、更なる担い手への農地集積に向けて、調整して行きたいと考えています。

また、可能な限り農業者の直営作業による水路更新を継続し、営農条件の改善を図っていきたいと思います。

別紙様式

「地域住民と一体となった農村環境の保全活動」

～伝統農法のある農村環境～

(組織名) 中蒔田地域の環境を守る会 (市町村) 秩父市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
11.61ha	9.44ha	km	3.6km	3.2km	2箇所	5.1km

2 活動組織の構成員

- 農業者 48人
- 非農業者 53人
- 主な構成団体 中蒔田町会、中蒔田水利組合、尾田蒔営農推進協議会、
中蒔田棕の会、中蒔田子供会、中蒔田少年団

3 地域の様子と取組内容

当該地域は、尾田蒔土地改良区の中ほどに位置し、優良農地が広がる地域ですが、農業従事者の高齢化、兼業化が進み、農地や農業用施設の維持管理の低下が懸念されています。このような状況下において、農家を中心に地域住民が一体となった、地域資源の保全活動を実施する体制整備の構築を図り、魅力ある農業農村環境の保全に努めています。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検や遊休農地等の発生状況調査を実施	点検・状況調査結果に基づき、活動計画を策定	施設の草刈り・清掃、伝統農法の保全、地域住民との交流を深めるための活動報告、地域資源に対する周知等



伝統農法（はさかけ）と脱穀



草刈り



草刈り、ゴミ拾い



地域の文化祭で組織の展示

5 取組の効果及び今後の展望等

農業者を含めた地域住民の高齢化や人口減少が進む中、農地や農業用施設の維持管理の低下や地域資源の保全が懸念されている状況において、地域住民が一体となった農村環境の保全活動が必要でした。

そのため、これまで農業者が中心となって行っていた農業用施設の点検・管理に加え、地域住民を巻き込んだ農道の草刈りやゴミ拾い等の活動を実施することにより、地域一体となって農地の保全活動を実施する体制整備の構築を図りました。

また、毎年8月に実施している地域の文化祭において、組織の展示ブースを設け、伝統的農法の保全や当該地域が有する地域資源について周知することにより、地域住民の意識の高揚を図っています。

農業者に加え、広く地域住民を巻き込んだ保全活動を実施することにより、地域資源の保全に対する住民意識が高まり、現在は当該地域の成り立ちに関する勉強会を開催するほか、組織の活動に対する理解が深まっています。

地区内の営農活動においては、平成28年4月に設立した農事組合法人尾田蒔営農を中心に営農生産活動を行っています。

地域一体となった活動で町を明るく

(組織名) 阿久原環境保全協議会 (市町村) 神川町

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
0 ha	20.0 ha	0 km	9.5 km	0.7 km	0 箇所	2.0 km

2 活動組織の構成員

- 構成員 70人
- 主な構成団体 阿久原水利組合、大字上阿久原行政区、大字下阿久原行政区、しだれ桜の会 等

3 地域の様子と取組内容

(1) 地域の様子

本地域は、中山間農業地域です。地区内の農地は未整備ですが、中山間地域総合整備事業により畑地かんがい施設の整備が平成21年に完了しています。

地区内では、「ヤマキ醸造(株)」のグループ会社である「(有)豆太郎」が環境保全型農業直接支払交付金を活用して大豆を栽培しており、その大豆を使って「ヤマキ醸造」が豆腐や醤油などの製品を製造・販売を行っています。

(2) 取組内容

ファームポンド周辺や農道周辺の草刈りを行い、農地の保全に努めています。

また、旧神泉中学校北側の排水路脇に「しだれ桜」が植栽されており、桜の周囲には「しだれ桜の会」が中心となりパンジーの植栽を行っています。こうした活動を地域一体で行い、景観形成に取り組んでいます。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断	年度活動計画の策定	施設の草刈り・清掃・維持管理、植栽活動



ファームポンド草刈り



農道草刈り



パンジーの植栽活動



植栽後の様子

5 取組の効果及び今後の展望等

地域では農業者の高齢化が進む中、草刈りなどを協力して行い、地域で農地が維持管理されています。活動を通してより良い景観が保たれ、地域内での農業者と地域住民との交流も広がっています。また、植栽につきましては本組織の事例を参考に行っている他組織もあり、町全体で今後さらに活発になることも見込まれています。

本組織としては、構成員の高齢化が進んでいるため、今後は若い住民も巻き込み、地域一体の取組みを検討しております。

現在、地区内では数名の担い手が大豆の栽培をしていますが、今後は担い手への集積を進めていきたいと考えております。

花いっぱい村づくり

(組織名) 妻沼小島地区農地・水・環境保全会 (市町村) 熊谷市

1 地域の資源

田	畑地	開水路	パイプライン	ため池	農道
0.0ha	35.65ha	8.7km	0.0km	0箇所	10.2km



(満開のコスモス)



(農業用施設の草刈り)

2 活動組織の構成員

上小島自治会、下小島自治会、小島土地改良区、小島公民館

3 地域の様子と取組内容

○地域の様子

当地区は、熊谷市の最北端に位置し、一級河川利根川と支流の石田川に囲まれ、地区北部は群馬県太田市に接しており、平成24年度に県営土地改良事業が完了したやまと芋を中心とする畑作地帯です。

農業者の高齢化や、土地改良事業で整備した農業用施設を適切に維持管理していくため、本事業の取組を開始しました。

○取組内容

農業用施設（農用地、水路、道路等）の草刈り、泥上げなどの基礎活動を重点的に行っているほか、点検・機能診断に基づき施設の補修等、保全管理を実施しています。

農村環境保全活動では、地域清掃活動をはじめ、「花いっぱい活動」としてヒマワリやコスモスの植栽による景観形成活動を実施することで、農村の良好な景観を造っています。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断	年度活動計画の策定	草刈り、泥上げ、農用地等を活用した景観形成活動、施設等の定期的な巡回点検・清掃



(一面のヒマワリ)



(花の種蒔き)



(地域の清掃活動)



(計画の策定)

5 取組の効果及び今後の展望等

土地改良事業を実施した地区で本事業に取り組み、農業用施設の保安全管理を地域ぐるみで行うことによって、担い手農家の負担軽減となり、集積意欲の向上に寄与しています。現在は活動対象区域内の特に土地改良事業を実施した区域において約26haを13人の担い手に集積し、意欲的にやまといも等の作付をしています。

農村環境保全活動で実施している「花いっぱい活動」で植栽したヒマワリやコスモスを見にほ場内を散歩する人が増え、中には隣の群馬県からもカメラを手に写真を撮りに来る人も見かけられるようになりました。花いっぱい活動を契機に農村環境の保全について非農業者の意識も高まり、春と秋の地域清掃活動に参加する人数も増えてきました。

今後も活動を継続し、農業用施設の保安全はもちろんのこと、美しい景観を誇る農村環境づくりを目指します。

地域住民と協働で農村環境の向上を図る

(組織名) 鴻荃資源保全ネットワーク (市町村) 加須市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
41.8ha	— ha	3.5km	— km	2.3km	— 箇所	2.9km

2 活動組織の構成員

○構成団体：鴻荃川北自治会、大北農家組合、中才農家組合、東農家組合
鴻荃小学校 PTA 等

○構成人数：273人（うち農業者62人）

3 地域の様子と取組内容

本地区は加須市の騎西地域にあり、平成17年から平成23年度まで実施された経営体育成基盤整備事業により区画の拡大をした地区です。

担い手への農地の集約が進み、農業従事者が減少したことから、農道、水路等の維持管理が困難となってきました。

そこで、平成20年度に本事業を導入し、地域共同による環境保全活動を実施しています。

活動内容としては、農道や水路等の雑草対策や泥上げ、農道への砂利敷や水路の補修を行っています。また、のり面保護のためグランドカバープランツの植栽を行い、景観形成にも役立っているほか、非農業者も含めた地域住民でごみ拾い活動を行っています。

さらに、地元小学校PTAと協働で、地域の農業や環境保全への理解を深めることを目的に、子供たちにPR活動を行っています。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
・施設の点検・機能診断	・活動計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・水路、側溝の泥上げ ・農道、水路等の雑草対策 ・農道、水路の補修 ・グランドカバープランツ、ヒガンバナの植栽 ・地元の子供たちへのPR活動



農道の補修、維持管理



カバープランツの植栽



ゴミ拾い



環境保全PR活動

5 取組の効果及び今後の展望等

地域住民が一体となって共同活動を行うことにより、非農業者と農業者が接する機会が増え、農業や地域の環境保全への理解を深めることができたため、今後も地域全体で農道、水路の維持管理や、グランドカバープランツの植栽によるのり面保護、子供たちへの農村PR活動を継続し農村環境の保全に努めます。

また、地区の営農状況は、地区内の対象農用地41.8haのうち、10.6haが担い手農家へ集積されており、引き続き集積を図っていきます。

「地域」で支える農村環境

(組織名) 上新堀農地管理組合 (市町村) 久喜市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
49.63ha	5.99ha	8.3km	km	6.4km	箇所	10.5km

2 活動組織の構成員

菖蒲第11区行政区等

構成人数156人(うち農業者74人)

3 地域の様子と取組内容

本地域は、久喜市の北西部に位置する田園地帯で、水稻と施設園芸作物(キュウリ等)の栽培が盛んな地域です。

用排水路等の除草や浚い作業などは農業者が中心となって実施してきましたが、他地域同様、農業者の高齢化、後継者不足により実施することが困難な状況になっています。

そのようなことから、担い手が中心となり地域ぐるみで農村活動に対する意識の高揚と地域の財産である農村環境保全の向上を図るべく、平成19年度から農地・水・環境保全向上対策(共同活動)により地域内の環境整備活動、用排水路の維持管理活動を、平成23年度からは農地・水・環境保全向上対策(向上活動)により水路更新等の活動を行い、農業用施設維持管理の効率化が図られてきたところです。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
・施設及び農用地の点検、 機能診断	・地域住民と連携しての美化、啓発活動	・施設の管理 ・草刈、泥上げ



農道の草刈り



水路の草刈り



砂利道の補充



水路の浚い

5 取組の効果及び今後の展望等

本事業をきっかけとしてゴミ拾い等、地域ぐるみで美化活動を実施したことにより、農業従事者と非農業者との交流が深まり、非農業者が水路の役割や農業への関心が高まりました。

また、平成23年度から農地・水・環境保全向上対策の施設の長寿命化で、素掘り水路をコンクリート水路へ更新した結果、維持管理の労力が軽減されたため農業者の耕作意欲も高まりました。

今後も活動を通して非農業者の方々に農村環境の大切さを伝えていきたいと考えています。